



平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年7月7日

上場会社名 株式会社CFSコーポレーション (コード番号:8229 東証第一部)
(URL <http://www.cfs-corp.jp>)

代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 米田 幸正

問合せ先 責任者役職・氏名 取締役財務人事本部長 日吉 惇 TEL : (045) 476-7474

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
当第1四半期から「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。
これにより21億11百万円を特別損失に計上し、税金等調整前四半期純利益（損失）は、△20億75百万円となります。税効果会計（簡便法）による税金費用は△7億88百万円となり、その結果四半期純利益（損失）は下記のとおり△12億86百万円となります。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年2月21日～平成18年5月20日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第1四半期	34,005	△5.7	△59	—	40	△93.5	△1,286	—
18年2月期第1四半期	36,062	1.4	612	—	627	—	288	—
(参考)平成18年2月期	145,881		1,949		2,155		1,025	

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
19年2月期第1四半期	△43 02	—
18年2月期第1四半期	9 64	—
(参考)平成18年2月期	33 41	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるドラッグストア業界および食品スーパー業界は、天候要因・季節要因に加え、

同業および他業態との競争の激化により依然として厳しい状況が続いております。このような状況の中で、当社にあっては第一次中期3ヶ年経営計画の2年目として、引き続き「医・食・心同源」をコンセプトとした「健康維持・増進を総合提案する企業」の確立を目指してまいりました。

店舗につきましては、神奈川県を中心にドラッグストア8店舗を期初計画通り出店いたしました。この内、複合ショッピングモールの一角に出店した「ハックドラッグ若葉ケヤキモール店」（東京都立川市）は現在開発推進しているアンチエイジングケア（抗加齢）・ストアのパイロット店舗で、今後同店舗の検証・改良を通じ新たな店舗モデルの確立を図っていく所存です。また既存店の活性化のためにドラッグストア7店舗の改装を実施いたしました。

しかしながら、当第1四半期は、花粉飛散量の大幅減少や天候不順等の影響により季節商材を中心に売上が前年同期を下回りました。また、新規出店を加速させたことにより、前年同期に比べ出店コスト負担が先行し、販売費及び一般管理費が増加いたしました。

これらの結果、当第1四半期の業績は、売上高340億5百万円（前年同期比5.7%減）、経常利益40百万円（前年同期比93.5%減）となりました。また、今期より導入の「固定資産の減損に係る会計基準」の適用により、特別損失に減損損失21億11百万円を計上したために、四半期純損失12億86百万円となりました。

なお、株式会社ダイエーとの業務提携に基づき店舗運営の指導等を受託するHmB店舗につきましては、東京都2店舗、京都府1店舗を新たに展開し、当第1四半期末までで合計8店舗となっております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第1四半期	52,414	19,561	37.3	654	19
18年2月期第1四半期	55,101	20,422	37.1	682	94
(参考)平成18年2月期	53,825	21,083	39.2	704	22

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	△333	△558	△314	4,446
18年2月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)平成18年2月期	2,578	△852	△2,254	5,652

(注) 当四半期より連結キャッシュ・フローの状況の開示を行っているため、前年同四半期については記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は前連結会計年度末に比べ14億11百万円減少し524億14百万円

となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少や固定資産の減損会計の適用により有形固定資産が減少したこと等によるものであります。負債の部につきましては、前連結会計年度末に比べ1億10百万円増加し328億52百万円となりました。また、純資産につきましては、当第1四半期の純損益が損失になったことにより前連結会計年度末に比べ15億22百万円減少し195億61百万円となり、その結果自己資本比率は1.9ポイント低下し37.3%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、前述の「経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等」に記した理由により営業活動によるキャッシュ・フローは3億33百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローは5億58百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローは3億14百万円の支出となりました。これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ12億6百万円減少し、44億46百万円となりました。

○ 添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表
- （要約）四半期連結損益計算書
- （要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

[参考]

平成19年2月期の連結業績予想（平成18年2月21日～平成19年2月20日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	72,000	1,000	△750
通期	152,000	2,650	50

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 1円67銭

[連結業績予想に関する定性的情報等]

当期における新規出店につきましては、通期でドラッグストア20店舗、スーパーマーケット2店舗を計画しておりますが、前述のとおり順調に出店しており、出店数の見通しに修正はございません。

中間期の業績予想につきましては、第1四半期までの状況が前述のとおりとなり、これを勘案して見直し、上記のとおり変更しました。また、通期の業績予想につきましては変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	当第1四半期末 (平成18年5月20日)		前第1四半期末 (平成17年5月20日)		増減 金額	(参考)前連結会計年度末 (平成18年2月20日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	4,446		7,170		△2,724	5,652	
2 売掛金	2,133		1,723		409	2,019	
3 たな卸資産	12,802		12,582		220	12,596	
4 その他	2,975		2,741		233	2,905	
流動資産合計	22,357	42.7	24,217	44.0	△1,860	23,174	43.1
II 固定資産							
1 有形固定資産	11,964		13,435		△1,471	13,293	
2 無形固定資産	1,395		1,195		199	1,438	
3 投資その他の資産	16,697		16,253		444	15,918	
固定資産合計	30,056	57.3	30,884	56.0	△827	30,651	56.9
資産合計	52,414	100.0	55,101	100.0	△2,687	53,825	100.0

科目	当第1四半期末 (平成18年5月20日)		前第1四半期末 (平成17年5月20日)		増減 金額	(参考)前連結会計年度末 (平成18年2月20日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部)							
I 流動負債							
1 買掛金	12,722		13,427		△705	12,882	
2 一年内返済予定 長期借入金	3,475		3,375		100	3,475	
3 その他	5,323		5,631		△307	5,446	
流動負債合計	21,520	41.1	22,433	40.7	△913	21,804	40.5
II 固定負債							
1 長期借入金	7,925		9,650		△1,725	8,000	
2 預り保証金	1,782		1,827		△45	1,754	
3 その他	1,624		768		856	1,183	
固定負債合計	11,332	21.6	12,246	22.2	△913	10,937	20.3
負債合計	32,852	62.7	34,679	62.9	△1,827	32,741	60.8
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	—	—	—	—	—
(資本の部)							
I 資本金	—		5,660		—	5,660	
II 資本剰余金	—		4,945		—	4,945	
III 利益剰余金	—		9,755		—	10,253	
IV その他有価証券 評価差額金	—		66		—	231	
V 自己株式	—		△6		—	△7	
資本合計	—		20,422	37.1	—	21,083	39.2
負債、少数株主持分 及び資本合計	—		55,101	100.0	—	53,825	100.0

科目	当第1四半期末 (平成18年5月20日)		前第1四半期末 (平成17年5月20日)		増減	(参考)前連結会計年度末 (平成18年2月20日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	5,660		—		—	—	
2 資本剰余金	4,945		—		—	—	
3 利益剰余金	8,701		—		—	—	
4 自己株式	△7		—		—	—	
株主資本合計	19,300	36.8	—		—	—	
II 評価・換算差額等							
その他有価証券 評価差額金	260		—		—	—	
評価・換算差額等 合計	260	0.5	—		—	—	
III 少数株主持分	—		—		—	—	
純資産合計	19,561	37.3	—		—	—	
負債、純資産合計	52,414	100.0	—		—	—	

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	当第1四半期 (自平成18年2月21日 至平成18年5月20日)		前第1四半期 (自平成17年2月21日 至平成17年5月20日)		増減 金額	(参考) 前連結会計年度 (自平成17年2月21日 至平成18年2月20日)	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
I 売上高	34,005	100.0	36,062	100.0	△2,056	145,881	100.0
II 売上原価	24,524	72.1	25,992	72.1	△1,467	104,775	71.8
売上総利益	9,480	27.9	10,070	27.9	△589	41,105	28.2
III 販売費及び一般管理費	9,540	28.1	9,457	26.2	83	39,155	26.8
営業利益	△59	△0.2	612	1.7	△672	1,949	1.4
IV 営業外収益	147	0.4	81	0.2	66	476	0.3
V 営業外費用	46	0.1	66	0.2	△19	270	0.2
経常利益	40	0.1	627	1.7	△586	2,155	1.5
VI 特別利益	—	—	111	0.3	△111	217	0.1
VII 特別損失	2,116	6.2	93	0.2	2,022	431	0.3
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	△2,075	△6.1	645	1.8	△2,720	1,941	1.3
税金費用	△788	△2.3	357	1.0	△1,146	916	0.6
四半期(当期) 純利益	△1,286	△3.8	288	0.8	△1,574	1,025	0.7

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第1四半期 (自平成18年2月21日 至平成18年5月20日)	(参考) 前連結会計年度 (自平成17年2月21日 至平成18年2月20日)
区分	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期(当期)純利益(△は純損失)	△2,075	1,941
2 減価償却費	332	1,698
3 減損損失	2,111	—
4 賞与引当金の増減額(△は減少)	516	△10
5 退職給付引当金の増加額	153	451
6 売上債権の増加額	△113	△28
7 たな卸資産の増加額	△205	△402
8 仕入債務の減少額	△160	△329
9 その他	61	65
小計	619	3,386
10 法人税等の支払額	△920	△690
11 その他	△32	△116
営業活動によるキャッシュ・フロー	△333	2,578
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 固定資産の取得による支出	△610	△1,669
2 差入保証金の預入による支出	△137	△381
3 差入保証金の返還による収入	163	1,025
4 預り保証金の受入による収入	70	13
5 預り保証金の返却による支出	△42	△107
6 その他	△1	266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△558	△852
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 長期借入れによる収入	—	1,800
2 長期借入金の返済による支出	△75	△3,575
3 自己株式の取得による支出	△0	△1
4 配当金の支払額	△239	△478
財務活動によるキャッシュ・フロー	△314	△2,254
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
V 現金及び現金同等物の減少額	△1,206	△528
VI 現金及び現金同等物の期首残高	5,652	6,180
VII 現金及び現金同等物の期末残高	4,446	5,652